

資料5

花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略の振り返り

基本目標 1 花巻市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

KGIの5項目のうち3項目が目標値を達成あるいは基準値から改善

KGIの状況

◆粗付加価値率（粗付加価値額÷生産額）

基準値	現状	目標値	評価
40.8% (H26)	35.0% (H30)	45.9% (R1)	△

数値は増加傾向（43.4% (H27)、40.7% (H28)、42.7% (H29)）にあったが、H30に原材料使用額等の増を受けて粗付加価値額が減少

◆市内宿泊者数

基準値	現状	目標値	評価
872千人 (H28)	797千人 (H30)	898千人 (R1)	△

H28～H30で訪日外国人観光客市内宿泊者数は倍増（23千人→50千人）するも、国内観光客数減少の影響を受けて数値は減少

◆新規就農者数（増加数）※累計

基準値	現状	目標	評価
－ (H26)	58人 (H30)	75人 (R1)	○

新規就農者支援施策により、新規就農者は増加傾向

◆事業体林業就業者数

基準値	現状	目標	評価
113人 (H27)	114人 (H29)	115人 (H30)	○

目標値には到達しないものの事業体林業者数は維持

◆市民（納税義務者）一人あたりの総所得金額

基準値	現状	目標	評価
2,167千円(H26)	2,296千円(H30)	2,280千円(R1)	◎

給与所得の増加を背景に市民一人あたりの総所得金額は増加

◎：基準値を達成
○：基準値には至らないが、基準値から改善
△：基準値から停滞、後退

KPI（視点1）の状況

重点方針1 力強いものづくり産業の推進

<ul style="list-style-type: none"> 新事業展開した企業数 基準値：4社 現状：14社 目標：5社 新商品サービス開発件数 基準値：－ 現状：0件 目標：3件 	<ul style="list-style-type: none"> 成長分野への新規参入を促す支援（補助2件） ワンストップ型相談所「ビジカフェはなまき」開所 起業化支援センターによる支援
---	--

重点方針2 インバウンドの推進と観光コンテンツの充実

<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人観光客市内宿泊者数（暦年） 基準値：23千人 現状：50千人 目標：59千人 ロケ実施件数 基準値：－件 現状：2件 目標：1件 広域（花巻・遠野・平泉）観光客入込者数 基準値：574.4万人 現状：575.5万人 目標587.7万人 	<ul style="list-style-type: none"> 団体旅行貸切バスツアー支援（国内100台、海外392台） インバウンドセミナーの開催（1回） 企画提案型旅行商品の造成支援（補助5件） ロケ地フェアでの制作会社へのPR 遠野市と連携した観光情報発信や景観保全事業展開 体験型観光の創出・拡充支援（補助3件）
--	---

重点方針3 地域資源を活用した魅力ある農林業の推進

<ul style="list-style-type: none"> 全農家の経営面積に占める担い手の割合 基準値：61.1% 現状68.2% 目標値71.4% 木材生産量 基準値：21,988㎡ 現状：28,866㎡ 目標：59,006㎡ 農業産出額（畜産業） 基準値：24.1億円 現状：24.2億円 目標：31.3億円 6次産業化・地産地消法に基づく事業計画達成件数（累計） 基準値：4件 現状：7件 目標：8件 	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者に対する資材費や農地賃借料の補助（5人） スマート農業技術機器の導入等に対する支援（5経営体） 農業生産基盤の機能維持を支援（多面的機能支払交付金） 森林施業の効率化を図る森林経営改革の作成支援 家畜飼養管理施設等の整備を支援（乾乳牛舎1棟 他） ワイナリー等整備事業補助金（新規ワイナリー1件 他） 農工商連携事業補助金（商品開発2件 他）
---	--

重点方針4 産業を支える労働力の確保

<ul style="list-style-type: none"> 就職率（花巻公共職業安定所調） 基準値：51.1% 現状：48.6%、目標：55.0% 	<ul style="list-style-type: none"> UIJターン者就業奨励金の交付（16人） 市内事業所説明会（参加生徒252人、事業所21件）
---	---

基本目標 2 花巻市への新しい人の流れをつくる

KGIの3項目のうち3項目が目標値を達成あるいは基準値から改善

KGIの状況

◆社会増減数（前年10月から9月末まで）

基準値	現状	目標値	評価
▲215人(H26)	▲125人(H30)	285人(R1)	○

社会減は抑制傾向にある。
参考に、県立大地方創生支援事業による住民異動状況分析によると、
18-29歳は転出超過（H26：▲421人→H29：▲273人）
30-39歳は転入超過（H26：13人→H29：73人）

◆UIターン者就業奨励金の交付人数（累計）

基準値	現状	目標値	評価
16人(H28)	42人(H30)	70人(R1)	○

市内企業への施策PRにより、奨励金活用者は年々増加し、H30は16名が活用して累計42名

◆県内大学・高等専門学校学卒者の市内への就職人数

基準値	現状	目標	評価
35人(H26)	52人(H30)	50人(R1)	◎

数値は増加傾向（40人（H27）、33人（H28）、44人（H29））にあり、H30は目標値を超える52人が就職

◎：基準値を達成
○：基準値には至らないが、基準値から改善
△：基準値から停滞、後退

KPI（視点1）の状況

重点方針 1

移住定住の推進

- ・シティプロモーションWEBサイト「まきまき花巻」のフォロー獲得数
基準値：584人 現状：831人 目標値：900人
- ・市の施策を利用し転入した人（累計）
基準値：-人 現状：194人 目標値：160人

- ・まきまき花巻に記事を掲載する市民ライター養成（15人）
- ・空き家バンクを利用し県外からの転入した人の住宅取得等支援（4件）
- ・県外から転入した子育て世帯の住宅取得等の支援（5件）
- ・移住体験ツアーの開催（参加11名）
- ・子育て世帯の親世帯との同居・近居のための住宅取得支援及び子育て世帯の生活サービス拠点内への住宅取得支援（29件）
- ・UIターン者就業奨励金の交付（16人）

重点方針 2

企業の拠点強化とUIターン者の就労支援

- ・企業立地促進制度を活用した新規立地または増設による就業者数
基準値：15人 現状：75人 目標値：66人
- ・就業支援事業を利用したUIターン者の就業数
基準値：-人 現状：16人 目標値：20人

- ・産業用地（二枚橋地区）の取得及び実施設計、新たな開発候補地の追加調査実施
- ・企業立地促進制度の活用（4社）
- ・UIターン者就業奨励金の交付（16人）
- ・ジョブカフェ花巻の運営委託

重点方針 3

地元学生等の定着推進

- ・市内高校からの就職者における市内事業所への就職率
基準値：42.9% 現状：46.7% 目標値：45.8%
- ・実践型インターンシップを行い地元就職した人数（累計）
基準値：-人 現状：1人 目標値：20人

- ・奨学金活用人材確保支援事業（ふるさと保育士5名、ふるさと奨学生3名）
- ・はなまき夢応援奨学金事業（4名）
- ・高校生を対象とした市内事業所説明会（参加生徒252人）
- ・実践型インターンシップの実施

基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

KGIの4項目のうち3項目が基準値から改善

KGIの状況			
◆合計特殊出生率			
基準値	現状	目標値	評価
1.46 (H25)	1.47 (H29)	1.58 (H30)	○
合計特殊出生率は横ばい (1.49(H26)、1.44 (H27) 、1.38 (H28))			
◆婚姻数			
基準値	現状	目標値	評価
385組 (H25)	347組 (H29)	385組 (H30)	△
人口千人対比の婚姻数である婚姻率は3.9 (H25) →3.6 (H29) に微減			
◆職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランスに満足している勤労者の割合 (まちづくり市民アンケート)			
基準値	現状	目標	評価
43.3% (H26)	46.9% (H30)	50.0% (R1)	○
15歳～49歳を対象に集計しても割合は増加。 43.1% (H26) →45.6% (H30)			
◆子育てしやすいまちだと感じる市民の割合 (まちづくり市民アンケート)			
基準値	現状	目標	評価
55.7% (H26)	62.5% (H30)	63% (R1)	○
15歳～49歳を対象に集計しても割合は増加。 50.9% (H26) →60.4% (H30)			
◎：基準値を達成 ○：基準値には至らないが、基準値から改善 △：基準値から停滞、後退			

KPI (視点1) の状況		主な施策の取組状況
重点方針1 結婚から出産へのライフステージへの支援		
<ul style="list-style-type: none"> 結婚活動支援団体等の支援による成婚者のうち市の助成金交付対象件数 (累計) 基準値：-組 現状：9組 目標：14組 赤ちゃん訪問でのEPDS ※高得点者の割合 基準値：5.0% 現状：2.8% 目標：5.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 婚活団体育成事業補助金 2件 いきいき岩手結婚サポートセンター運営費の一部負担 産後ケアの実施 (デイサービス型231組、訪問8組) 産前・産後のサポート (相談支援等) の実施 (733人) 妊産婦医療費助成事業 (235人) 特定不妊治療費助成事業 (43人) 乳児家庭全戸訪問 (572人) 子育て世代包括支援センターにおける相談支援 (444人) 	
重点方針2 結婚・子育てしやすい、ワーク・ライフ・バランスの実現		
<ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスに取り組む市内企業の割合 基準値：20.1% 現状17.9% 目標30.0% 	<ul style="list-style-type: none"> 新事業創出ワークショップ講座の実施 (13名) ワークライフバランスに関する意識啓発のための講座開催 	
重点方針3 次代を担う子どもたちが、健やかに育つための保育・教育環境の充実		
<ul style="list-style-type: none"> 第2子以降の出生率 基準値：57.7% 現状：56.6% 目標60.7% 小学校1年生が入門期となる4月～5月の学校生活に適應できているとらえている学校の割合 基準値：82.5% 現状：89.4% 目標：88.0% 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援に関する総合的なガイドブックの作成 第3子以降の保育料の負担軽減 生後6か月から小学生までを対象としたインフルエンザ予防接種費用の一部助成 乳幼児医療費助成事業 心身障がい児医療費助成事業 奨学生医療費助成事業 中学生医療費助成事業 高校生医療費助成事業 病後児保育室の開設 はなまきファミリーサポートセンター事業 	

基本目標 4 時代にあった地域をつくり、安心なくらしをまもるとともに、地域と地域を連携する

KGIの3項目のうち1項目が基準値から改善

KGIの状況

◆都市機能誘導区域内の行政区（西大通り行政区を除く）の人口

基準値	現状	目標値	評価
2,843人 (H28)	2,699人 (H30)	2,941人 (R1)	△

都市機能誘導区域内の行政区の人口は減少しているが、総合花巻病院の移転やリノベーションまちづくりなど、各種誘導に向けた取組が進められており、今後人口流入が期待される。

◆地域づくり活動に参加している市民の割合（まちづくり市民アンケート）

基準値	現状	目標値	評価
82.6% (H26)	83.9% (H30)	86.0% (R1)	○

数値は80%以上で推移しており、高い水準にある。

◆防災・減災対策について安全・安心と思う市民の割合（まちづくり市民アンケート）

基準値	現状	目標	評価
53.7% (H26)	49.3% (H30)	66.0% (R1)	△

数値は基準値付近で上下しながらほぼ横ばいで推移。
※H30は西日本豪雨や大阪北部地震、北海道胆振東部地震が発生

◎：基準値を達成
○：基準値には至らないが、基準値から改善
△：基準値から停滞、後退

KPI（視点1）の状況

重点方針1 まちなか再生と、利便性の高い快適な暮らしを実現する生活基盤の整備

- ・市内での買い物の満足度（まちづくり市民アンケート）
基準値：56.4% 現状：59.1% 目標：60.0%
- ・生活基盤施設整備のうち公共バス（民間路線バス、ふくろう号、デマンドタクシー等を含む）に関する満足度（まちづくり市民アンケート）
基準値：39.2% 現状：42.7% 目標：43.0%

- ・まちなか創業支援事業として、中小企業者が未利用店舗棟を賃借し、活用して行う事業を支援（3件）
- ・石鳥谷地域・東和地域の予約乗合バスの運行継続
- ・大迫地域の予約乗合バスの運行開始（H30.10～）
- ・花巻中央広場の整備
- ・総合花巻病院移転事業に対する補助
- ・リノベーションスクールの開催
- ・子育て世帯が親世帯と同居・近居するための住宅取得支援及び子育て世帯が生活サービス拠点内での住宅取得支援（29件）
- ・災害公営住宅上町棟の整備

重点方針2 地域で学び育て、自主的に進めるまちづくり

- ・市民講座等参加者満足度
基準値：83.6% 現状：78.4% 目標：90.0%
- ・「地域の多くの住民が地域課題の解決に向けて取り組む会議」の開催件数（累計）
基準値：12回 現状：36回 目標：35回

- ・生涯学習講座開催事業（313講座）
- ・石鳥谷生涯学習会館のエレベータ設備設置工事
- ・小・中学校地域体験型学習の開催（30校 14,621人）
- ・振興センター整備事業
- ・地域づくり交付金の交付
- ・ファシリテーション研修
- ・地域自治に関する総合的な懇談会開催

重点方針3 防災危機管理体制の充実

- ・防災訓練の回数（市、消防、消防団、自主防との合同訓練回数）
基準値：4回 現状：4回 目標：4回

- ・市内4地域での防災訓練の実施（計4回）
- ・ハザードマップの作成と配布（12,000枚）
- ・自主防災アドバイザーの新設 委嘱者数6名
- ・防災士資格取得支援事業 補助金対象者数5名

第1期花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略の振り返り

基本目標1（花巻市にしごとをつくり、安心して働けるようにする）の現状

- ◆市民（納税義務者）一人あたりの総所得金額は上昇
 - ・花巻市の有効求人倍率は、平成30年度平均で1.59と高水準にあり、市民（納税義務者）一人あたりの総所得金額のうち、特に給与所得については上昇が続いている。
 - ・一方で就職率は横ばい（H30で48.6%）の状態にあり、求職者の求める職種と求人とのかい離が生じていることが考えられる。適性に応じた他職種への誘導や市内事業所の周知、企業誘致や地域企業の経営拡大を支援する必要がある。
- ◆市内宿泊者数の減少
 - ・H28からの2年間で訪日外国人観光客の市内宿泊者は倍増しているが、国内観光客の市内宿泊者数の減少により全体としては減少となっている。
 - ・国内観光客数の減少をくい止め、訪日外国人観光客数をさらに増加させていく取組が必要である。

基本目標3（若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）の現状

- ◆合計特殊出生率は横ばいで推移するも出生数は減少傾向
 - ・出生数減少の要因のひとつに20代女性の転出超過による女性人口減少が考えられる。
 - ・20代女性の転出数が多い要因については分析ができていないため、県等と分析を進めていくとともに、他の基本目標での取組と併せ、こうした年代の人口を増加させていく取組が必要である。
- ◆婚姻数の減少
 - ・出生数減少の要因のひとつに婚姻数の減少が考えられる。厚生労働省の人口動態調査によると、男女ともに平均初婚年齢や生涯未婚率は上昇しており、晩婚化、非婚化が進んでいる。一方、社人研の出生動向基本調査によると、いずれは結婚しようとする未婚者の割合は男女とも高い水準にある。いきいき岩手結婚サポートセンターとの連携等により結婚を望む方の希望をかなえる環境づくりの継続が必要である。
- ◆子育てしやすいまちとを感じる市民の割合は上昇傾向
 - ・子育てしやすいまちとを感じる市民の割合は上昇しているが、地域医療、特に周産期医療については、産科医師や助産師、看護師が不足している状況にある。助産師等の確保や妊産婦の交通費支援等、安心して出産にのぞめる環境づくりを行っていく必要がある。
 - ・待機児童の解消のための保育士確保やこどもの医療費助成を通して、子育てしやすいまちとして感じていただける取組を継続していく必要がある。

基本目標2（花巻市への新しい人の流れをつくる）の現状

- ◆社会減は改善傾向
 - ・社会増減（前年10月から9月末まで）は、基準値である平成26年の▲215人から、平成30年は▲125人と改善傾向にある。（参考：令和元年の暦年では16人の転入超過）
 - ・県立大学の協力をいただいて実施した、住民異動状況分析によると、20代までで進学や就職と推測される大きな転出超過が発生し、30代で転入超過が発生している。（H29 18歳-29歳：▲273人、30歳-39歳：73人）
 - ・転出の抑制と転入の拡大を図るため、空き家バンク制度や子育て世帯住宅取得支援等といった暮らす場の支援のほか、企業誘致や地域企業の経営拡大など働く場の確保についても継続して取り組む必要がある。
 - ・市内高校からの市内事業所就職数は46.7%で、県内事業所への就職は80%を超える高水準にある。大学生の市内就職者は、平成30年度において52人と、目標値である50人を超えたものの、COC+の調査によると、県内大学からの県内事業所への就職率は44%にとどまる。大卒人材の継続した地元就職を図るため、地域事業所の周知を行うとともに、大卒人材（特に女性）の就職の場の確保が必要である。

基本目標4（時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する）の現状

- ◆都市機能誘導区域における施設整備が進行
 - ・事業所や商業施設等の郊外への移転、立地を原因として、都市機能誘導区域の人口が減少しているが、当区域やその周辺には、災害公営住宅や地域優良賃貸住宅、花巻中央広場を新たに整備したほか、本年3月には総合花巻病院が開院している。今後は花巻図書館の移転整備が予定されており、リノベーションによる空き店舗の活用を促進させる取組と合わせて、人口を継続して誘導していく必要がある。
- ◆バス路線廃止等による市民の交通手段が減少
 - ・一部民間バス路線の廃止があった中で、引き続き市民の生活の足を確保していくことは重要な課題となっている。予約応答型乗合交通の運行や循環バスの増便等により、引き続き地域内や地域間をつなぐ公共交通ネットワークを確保していく必要がある。
- ◆自然災害の多発と市民の防災に対する意識向上
 - ・近年の異常気象等による相次ぐ自然災害により、市民の防災対策に対する意識が高まっていると考えられる。河川堤防や道路等の整備について、国や県に引き続き要望していくとともに、市としても適切な整備・整備に努めていく必要がある。また、防災情報の周知や防災訓練の実施等、ソフト対策にも引き続き取り組んでいく必要がある。

花巻市における出生数の動向について

年度/項目	年 代																25-39 出生率	女性1人 当たりの 出生率	合計特殊 出生率	
	15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		計					
	数値	前年比	数値	前年比	数値	前年比	数値	前年比	数値	前年比	数値	前年比	数値	前年比	数値	前年比				
H24	女性人口(人)	2,313		1,868		2,125		2,658		3,043		2,977		2,902		17,886		0.070	0.037	1.38
	出生数(人)	8		78		222		212		115		24		0		659				
	出生率(%)	0.003		0.042		0.104		0.080		0.038		0.008		0.000						
H25	女性人口(人)	2,347		1,864	▲ 4	1,969	▲ 156	2,601	▲ 57	2,973	▲ 70	2,979	2	2,948	46	17,681	▲ 205	0.073	0.039	1.46
	出生数(人)	11	3	95	17	189	▲ 33	231	19	128	13	27	3	0	0	681	22			
	出生率(%)	0.005	0.002	0.051	0.009	0.096	▲ 0.008	0.089	0.009	0.043	0.005	0.009	0.001	0.000	0.000					
H26	女性人口(人)	2,313	▲ 34	1,865	1	1,920	▲ 49	2,448	▲ 153	2,909	▲ 64	3,044	65	2,950	2	17,449	▲ 232	0.076	0.039	1.49
	出生数(人)	8	▲ 3	79	▲ 16	194	5	235	4	123	▲ 5	34	7	0	0	673	▲ 8			
	出生率(%)	0.003	▲ 0.002	0.042	▲ 0.009	0.101	0.005	0.096	0.007	0.042	▲ 0.001	0.011	0.002	0.000	0.000					
H27	女性人口(人)	2,200	▲ 113	1,756	▲ 109	1,923	3	2,376	▲ 72	2,854	▲ 55	3,045	1	2,955	5	17,109	▲ 340	0.075	0.038	1.44
	出生数(人)	8	0	72	▲ 7	177	▲ 17	238	3	120	▲ 3	27	▲ 7	0	0	642	▲ 31			
	出生率(%)	0.004	0.001	0.041	▲ 0.001	0.092	▲ 0.009	0.100	0.004	0.042	0.000	0.009	▲ 0.002	0.000	0.000					
H28	女性人口(人)	2,285	85	1,600	▲ 156	1,879	▲ 44	2,273	▲ 103	2,738	▲ 116	3,106	61	3,050	95	16,931	▲ 178	0.074	0.035	1.38
	出生数(人)	8	0	54	▲ 18	173	▲ 4	202	▲ 36	135	15	23	▲ 4	1	1	596	▲ 46			
	出生率(%)	0.004	0.0000	0.034	▲ 0.007	0.092	0.000	0.089	▲ 0.011	0.049	0.007	0.007	▲ 0.002	0.000	0.000					
H29	女性人口(人)	2,254	▲ 31	1,587	▲ 13	1,805	▲ 74	2,155	▲ 118	2,680	▲ 58	3,061	▲ 45	2,988	▲ 62	16,530	▲ 401	0.077	0.037	1.47
	出生数(人)	4	▲ 4	62	8	191	18	184	▲ 18	139	4	21	▲ 2	3	2	604	8			
	出生率(%)	0.002	▲ 0.0020	0.039	0.005	0.106	0.014	0.085	▲ 0.004	0.052	0.003	0.007	0.000	0.001	0.001					

※出生率：出生数/女性人口（小数第4位四捨五入）

＜参考＞花巻市の住民異動手続きにおいて筆頭者の変更により、婚姻と判断できる異動手続きがあった場合の女性（妻）の年代別割合（市民登録課調べ）

年	年 代									合計	
	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50歳以上	割合	件数	
H29	1.7%	19.4%	33.5%	20.2%	16.5%	5.0%	2.9%	0.8%	100%	242	
H30	0.4%	22.7%	33.2%	20.3%	10.9%	6.6%	3.1%	2.7%	100%	256	
H31・R1	1.4%	24.1%	34.5%	15.0%	10.0%	8.6%	3.2%	3.2%	100%	220	

※参考 厚生労働省発表の都道府県別にみた夫婦の平均初婚年齢（平成25年）

岩手県 夫30.3歳 妻28.6歳（全国平均 夫30.9歳 妻28.6歳）

厚生労働省発表の都道府県別にみた夫婦の平均初婚年齢（平成30年）

岩手県 夫31.0歳 妻29.1歳（全国平均 夫31.1歳 妻29.4歳）